



- ★ 独立を志す方
- ★ リピート率を高めたい方
- ★ 企業内診断士とプロコンの二足のわらじを履きたい方

稼げる! プロコン育成塾

18期 第7回講義レポート

稼げる! プロコン育成塾 18期 第7回講義を、下記のとおりご報告いたします。

■実施要領

開催日時	2018年1月19日(土) 9:50~16:50	
開催場所	都内公共施設	
開催内容	ミニプレゼンテーション	18期生2名
	「診断実習(実務診断のポイント)」	講師:小林 隆(15期生)
	「実務診断ヒアリング準備&ヒアリング」 (診断先:都内某所)	講師:小林 隆(15期生) 18期生

■第7回講義レポート

(1) ミニプレゼンテーション (9:50~10:05)

「話す」スキルのトレーニングとして実施してきたミニプレゼンテーション。前回の講義で15名全員の発表が一巡しました。今回からは、希望者によるミニプレゼンテーションとなります。発表した塾生は、準備に準備を重ねたのでしょう。素晴らしいプレゼンテーションで、前回の「話す」講義で学んだことや、今までのフィードバックをしっかりと考慮したものでした。



写真. 工夫を凝らした
プレゼンテーションをする18期生

塾生からの講義後の振り返りにも、「今までの指導内容が踏まえられており、ますます良いプレゼン

テーションになっていた」「プレゼンテーションに非常に興味がひかれた」「以前に比べて慣れていたので、聞き手も安心して楽しむことができた」などのコメントがありました。

今回のプレゼンテーションの様子もビデオ撮影していますので、更なるレベルアップに向けて、ぜひ役立ててもらえたらと思います。

(2) 「診断実習（実務診断のポイント）」（10:20～12:35）

講師：小林隆（15期生）

続いて鴨志田塾長から、仕事の質を高める趣味についての興味深いお話しや、本日ヒアリングを行うにあたっての貴重なアドバイスがありました。



写真．鴨志田塾長のアドバイスを熱心に聴く塾生の様子

鴨志田塾長から小林講師にバトンタッチして、本日の講義がスタートです。診断実習の講義は、小林講師の長年の実践経験にもとづいた、診断ノウハウ満載のオリジナルテキストをもとに進められました。



写真．豊富な診断ノウハウを活かした説明をする小林講師

講義では、「診断実習の心構え」や「経営者に行動してもらえる報告書の作成方法」などを学びました。午後の診断実務に向け、塾生が真剣に取り組んでいる様子がとても印象的でした。

講義後の塾生からの振り返りには、「いわゆる”教科書”とは違う、経験に裏打ちされた実践的な講義で、大変参考になった。」「経営者に行動してもらうために、必要なことを学んだ」など、満足度の高さがうかがえる声が寄せられました。

(3) 「実務診断ヒアリング準備&ヒアリング」（13:30～14:55）

講師：小林隆（15期生）

午後は、午前講義と各自今までに準備を重ねてきたことを、4つの班に分かれてメンバーと共有します。更に良いヒアリングができるよう、どの班も活発な意見交換が行われていました。



写真. ヒアリングに向けて最終準備をする 18 期生

ヒアリング時間は限られた時間ですので、他の班とヒアリングのポイントに重複が生じないように留意する必要があります。そのため、各班代表による検討した内容の発表がありました。



写真. 診断先へのヒアリングに向けて、各班の検討結果を発表する 18 期生

(4) 「ヒアリング」 (15:30~17:00)

講師:小林隆 (15 期生)

午前から集中して診断実務の講義や検討を続けてきましたが、いよいよヒアリングに向かう時間に。いよいよ出発です。万全の準備のもと、塾生は区民館を後にし、診断先様の現地に向かいました。

診断先様へのヒアリングは、班ごとに行います。質問者や記録担当などあらかじめ分担したことで、スムーズな進行が行われました。より良い診断報告書を書くためには、想定した仮説をもとにしながらも、実際の回答に合わせて柔軟に対応していく必要があります。他のグループの質問に対する回答もしっかり確認しながら、経営課題を整理してヒアリングに臨みました。

そして、全てのヒアリング修了後は、診断先様のお店で懇親会をさせていただきました。診断先様を支援する稼プロ!OBや、同日稼プロ!主催セミナーの運営チームも合流して、大変盛り上がりました。お料理・飲み物・雰囲気ともに素晴らしく、何度でも足を運びたいお店でした。

18 期生の皆さんから、どのような提案報告書が発表されるのでしょうか。次回 (第 8 回) の講義に期待しています。

(事務局:水口 淳一郎)